

詐欺メール訓練サービスについて

【必要な情報】

- ◆ 訓練対象者の姓、名、メールアドレスの一覧 (Excelなど)
- ◆ メール送信者名や所属会社名等 ※ご希望等、ご相談により
- ◆ メール件名 ※ご希望等、ご相談により
- ◆ メール本文 ※ご希望等、ご相談により
- ◆ メール環境 (メールサーバ、メールソフト)
※メール環境により受信ブロックされる可能性もあるため

【必要な情報の決め方】

- 【緊急】 【重要】 【至急】 で関心を促す
- 顧客、就活生、金融・公的機関、請求関連など、知らない相手でも開かざるを得ない内容
- 賞与のお知らせ、講演依頼など、心当たりがなくとも興味を引く内容
- IDやパスワードの期限切れや不正ログインを語る

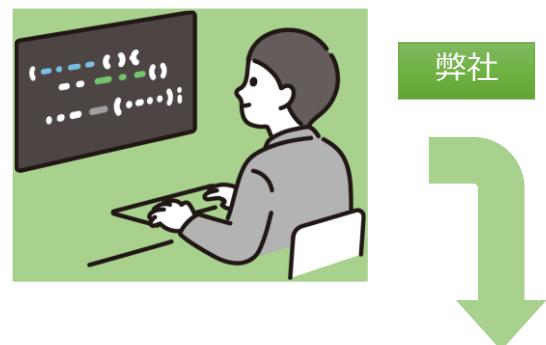


【実施の流れ】

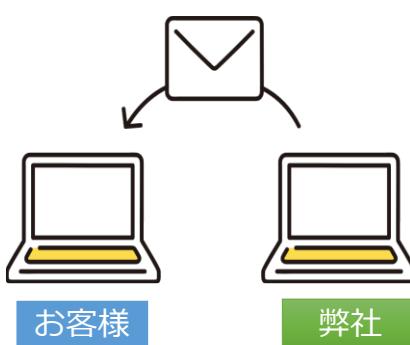
1. お客様から弊社へ
必要な情報の共有



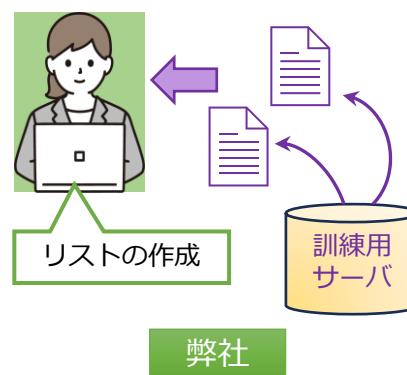
2. いただいた情報を基に
弊社で送信データ作成に数日



5. 弊社からお客様宛に
結果を送付



4. 弊社にて開封者リストと
ファイル閲覧者リストを作成



3. 弊社からお客様
に訓練メールを送信



詐欺メール訓練の事例、手法など

(詐欺メール訓練の手法について)

